



California

超広角走査型レーザー検眼鏡 *California RGB*



Shedding New Light On **THE EYE**



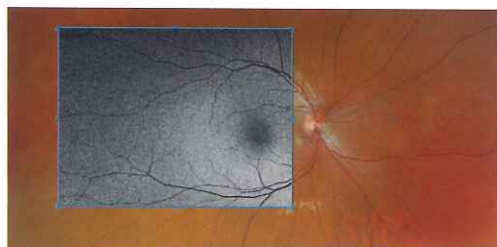
# 可能性を切り拓くテクノロジー

California RGBはOptos社が開発した超広角(UWF™)画像デバイス。用途に合わせて、下記の眼底検査メニューを選択することができます。

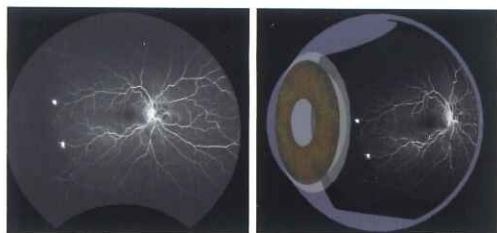
- 合成カラー(*color rg*)
- 合成カラー(*color rgb*)
- レッドチャンネル(*Choroidal*)
- グリーンチャンネル(*Red-free*)
- 眼底自発蛍光(*green af / blue af*)
- フルオレセイン蛍光眼底造影(*fa*)
- インドシアニングリーン蛍光眼底造影(*icg*)

ビューアソフト「OptosAdvance™」のProView™機能により、すべてのoptomap®画像において、眼底の解剖学的特徴をより正確に描き出します。また、自動画像認識機能を搭載し、画像の位置合わせ、異なるモードで撮影した画像の比較ができます。

新設計の光学系を搭載し、網膜のスキャン時にoptomap®画像の解像度が最適化されるため、周辺部がより鮮明に撮影できます。



画像は、合成カラー(*rgb / rg*)、レッドチャンネル、グリーンチャンネル、*af*、*fa*および*icg*を重ねて表示できます。また、すべての保存画像をスクロールして比較することもできます。

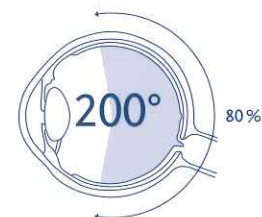


# California



## 特長

- 眼底の約80%の領域をカバーする画角200度のUWF画像が取得可能です。



California RGBでの撮影範囲

- 複数の波長および造影モードでのUWF撮影が可能のため、包括的な網膜分析をサポートします。
- 瞳孔径が2 mm以上あれば、無散瞳で網膜の高解像度画像が撮影できるため、検査時間の短縮に寄与します。
- レーザーを使用しているため、白内障などの混濁があっても、高解像度画像を取得できる場合があります。
- 合成カラー画像は異なる複数のレーザーにより、特定の深さの網膜層を調べることができます。

- グリーン(532 nm)レーザーは、感覚網膜からRPEまでを表示します。また、*af*画像の撮影ができます。

- レッド(635 nm)レーザーは、RPEから脈絡膜までを表示します。

- ブルー(488 nm)レーザーは、内境界膜と硝子体界面を表示します。また、*af*画像と*fa*画像の撮影ができます。

- IR(802 nm)レーザーは、*icg*画像の撮影ができます。

- 造影モードを手動で切り替えることなく、*fa*および*icg*画像の撮影が可能です。

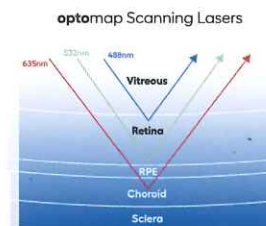
- ビューアソフト「OptosAdvance™」を搭載し、簡便な操作で診察をサポートします。

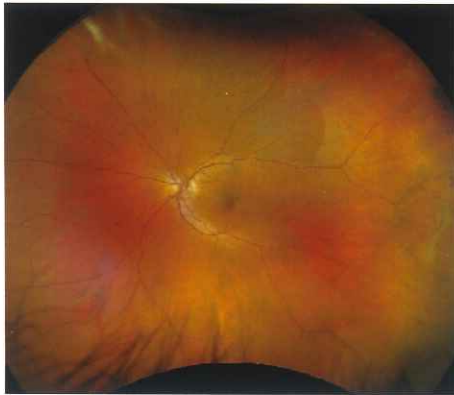
- 複数の画像を同時に表示できます。

- 画像の上に任意の画像を重ねて表示できます。

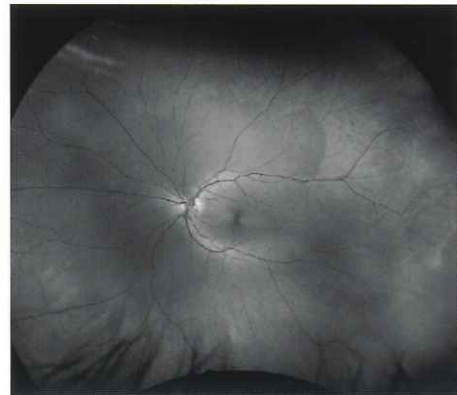
- 複数の表示レイアウトの中から任意のレイアウトが選択できます。

- California RGBはコンパクト設計の卓上型モデルで、設置場所選びの負担軽減に貢献。より使いやすく、より迅速な画像撮影に寄与します。

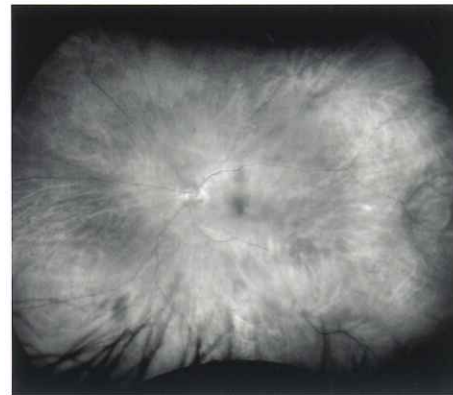




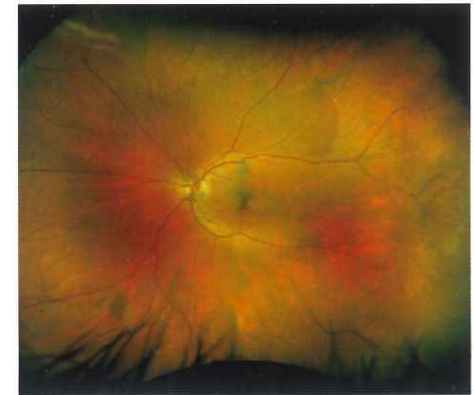
optomap *color rgb*



optomap *Red-free*



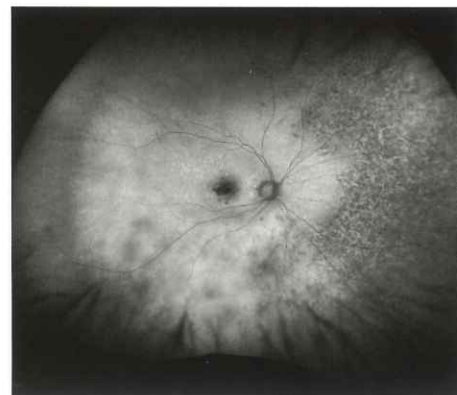
optomap *Choroidal*



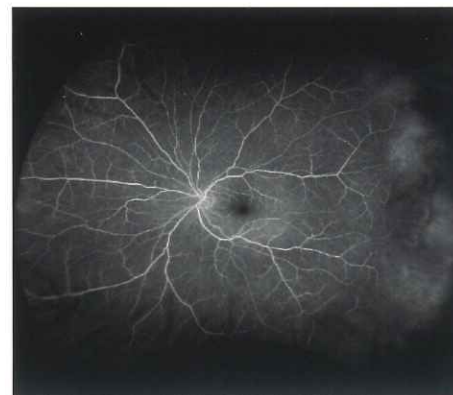
optomap *color rg*



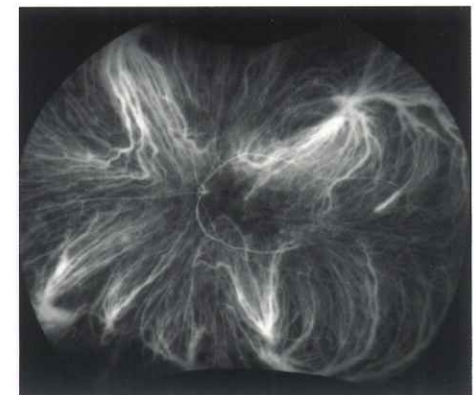
optomap *green af*



optomap *blue af*



optomap *fa*



optomap *icg*

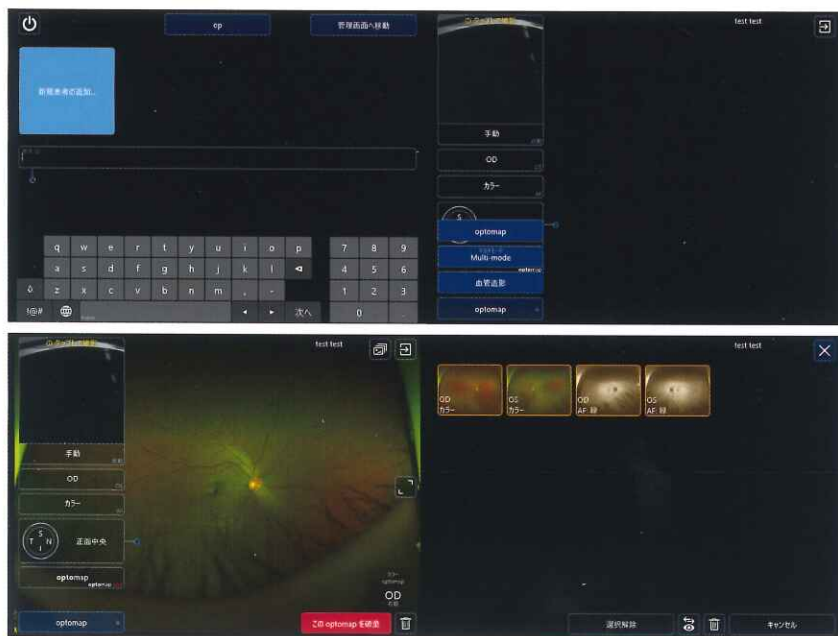
SriniVas Satta 医学博士提供

## シンプルな撮影操作

シンプルな撮影操作で、広角の眼底画像を撮影することができます。撮影の場所や状況を選ばず、短時間の撮影が行いやすくなります。

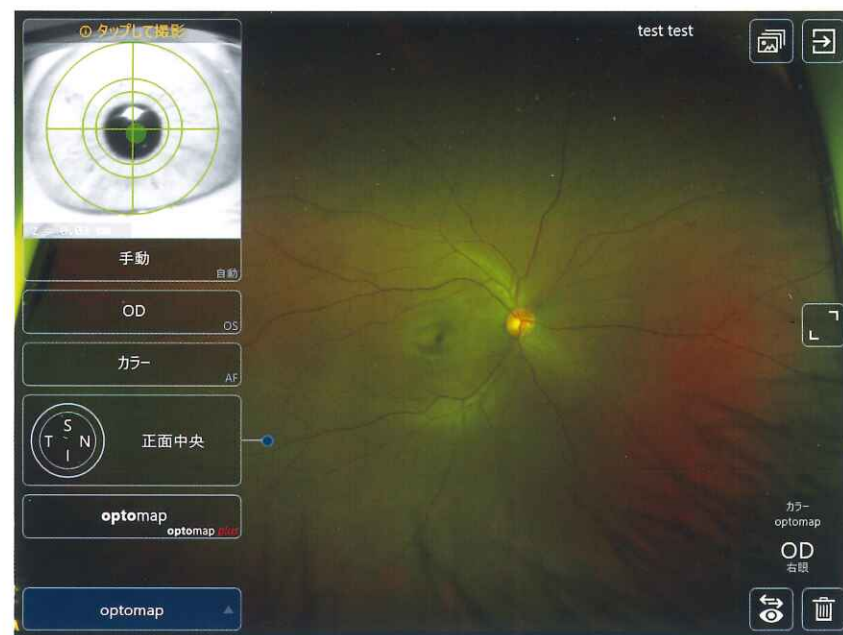
### タッチパネルによる操作

患者情報の登録から眼底画像の撮影、確認までの全ての操作をタッチパネルで行います。眼底画像はワンタッチで撮影でき、複雑な操作を必要としません。撮影モードの変更、撮影した画像の削除なども簡単に行えます。



## 視覚的な撮影ポジション調整方法

撮影時、被検者の目の位置によってマーカーの色が変化します。撮影者は、マーカーの色をタッチパネル上で確認しながら、撮影ポジションの調整が可能です。被検者自身も、撮影ポジションが適切かどうか、視覚的に確認できます。



## ビューアソフト「OptosAdvance™」

付属の専用PCに搭載されているCalifornia RGBのビューアソフト「OptosAdvance™」では、撮影した眼底画像をさまざまな閲覧方法で観察することができます。

- ・複数の画像の同時表示
- ・画像の上に任意の画像を重ねて表示
- ・任意の表示レイアウトへの変更
- ・画像内の距離測定や面積を算出
- ・モンタージュ画像の表示

California RGBに付属するイメージサーバーを、病院内のネットワークに接続することで、病院内のどのPCからでも「OptosAdvance™」を起動し、イメージサーバーに保存された画像データが閲覧できます。

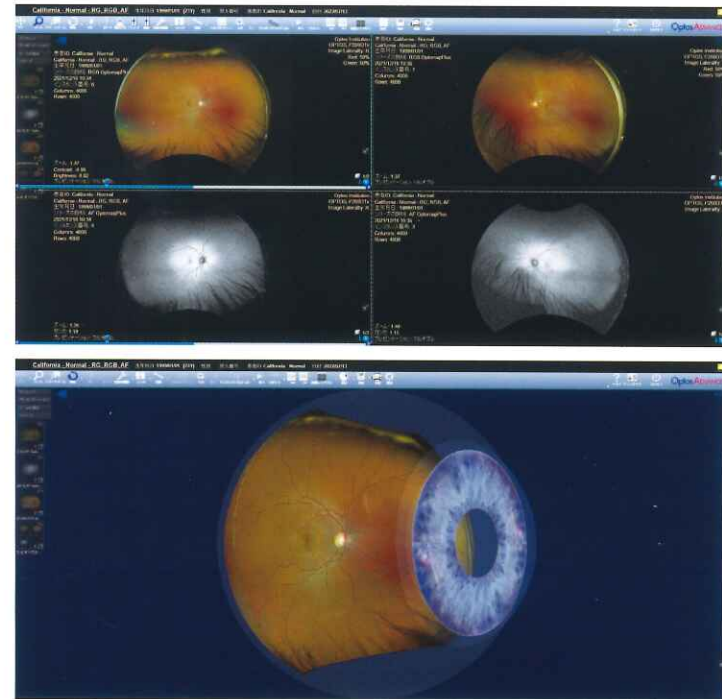
### Auto-Montage

中心画像と最大4方向に固視移動した周辺部画像を合成することができます。最大220度、眼底の約97%に及ぶ範囲の合成画像が取得可能です。



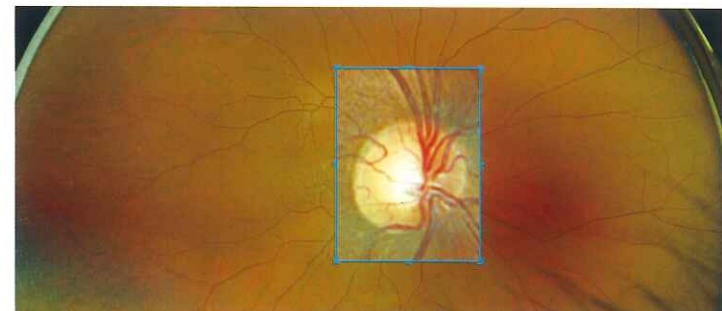
### 任意の表示レイアウト

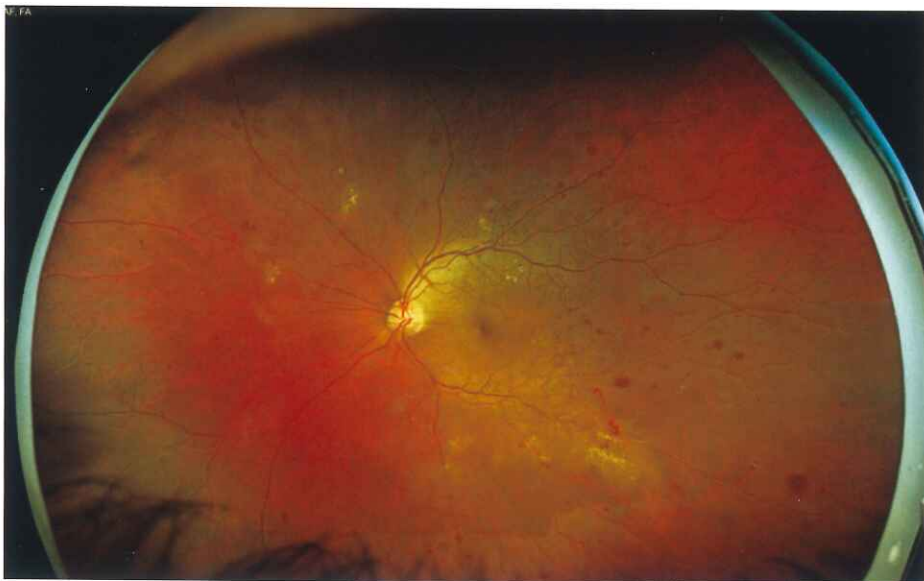
1クリックでビューアのレイアウトを変更し、複数の画像を同時に表示することができます。複数の画面を同時に閲覧するだけでなく、3D表示やAuto-Montageの画像を表示することも可能です。



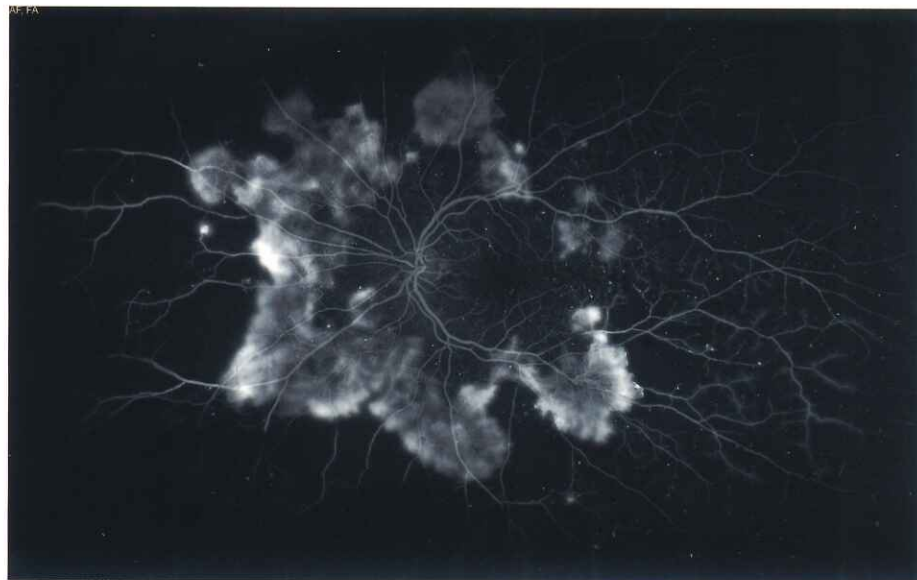
### 部分的な拡大

画像の一部を選択して、拡大することができます。選択した部分に他の眼底画像を表示することも可能です。

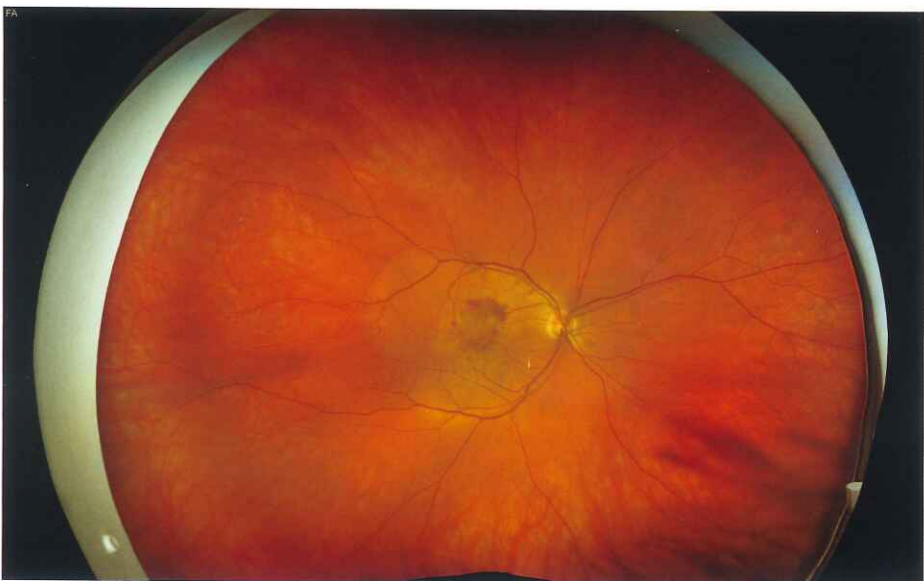




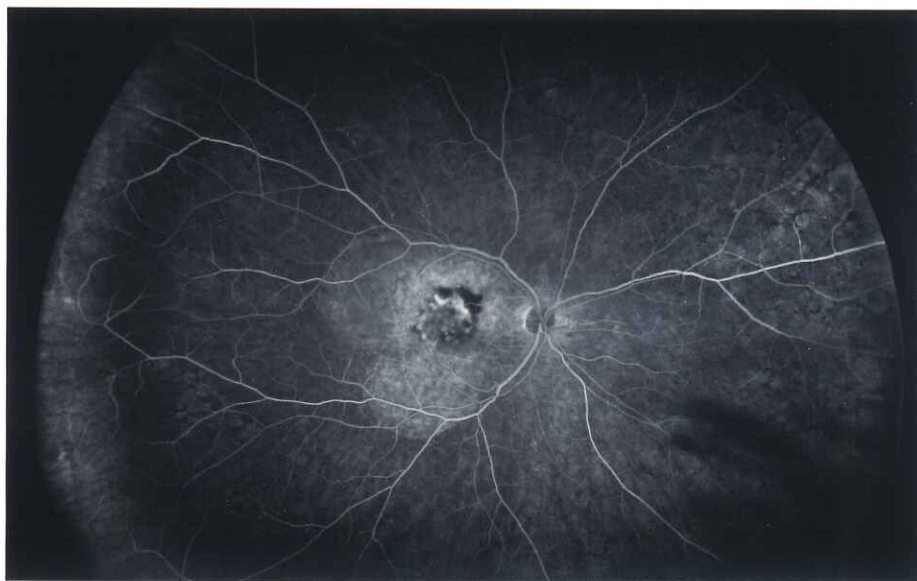
増殖糖尿病網膜症 *optomap color rgb*



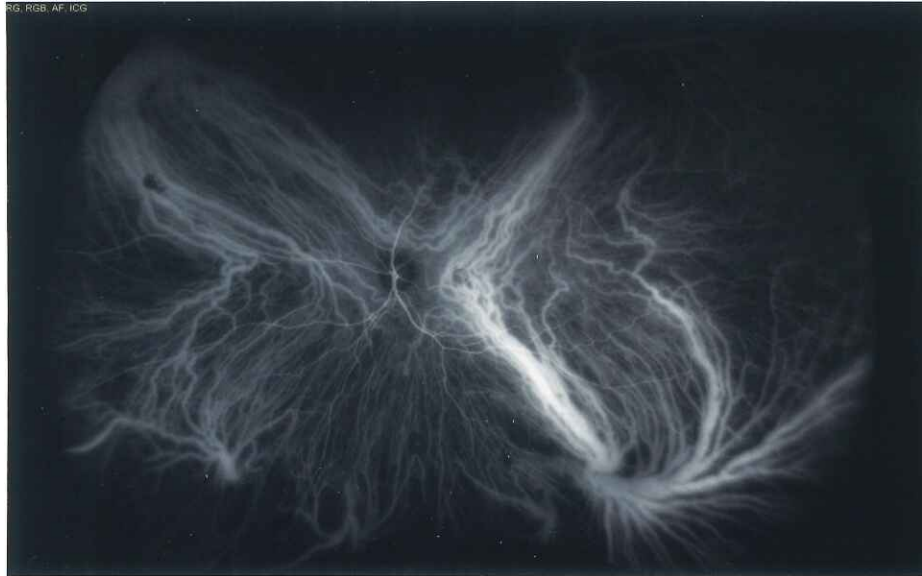
増殖糖尿病網膜症 *optomap fa*



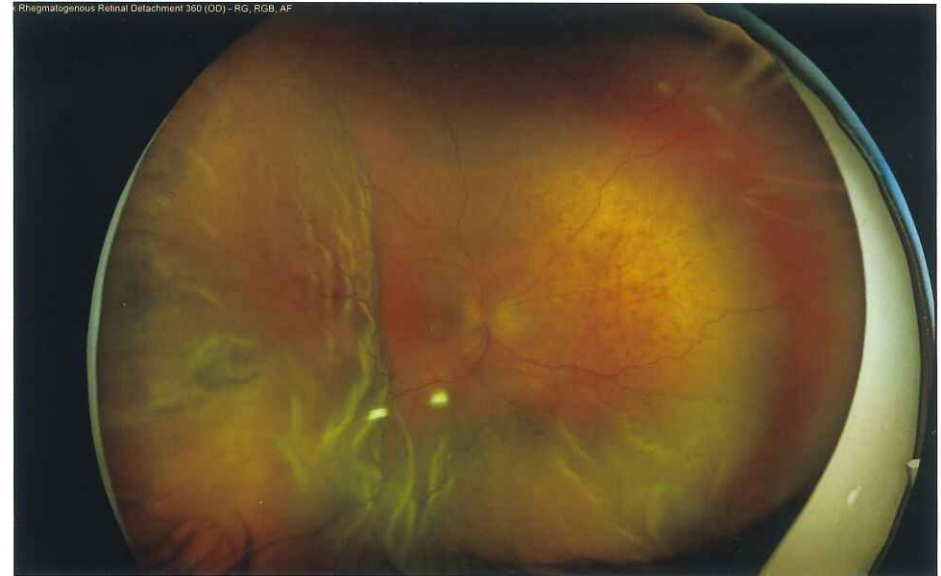
滲出型加齢黄斑変性 *optomap color rgb*



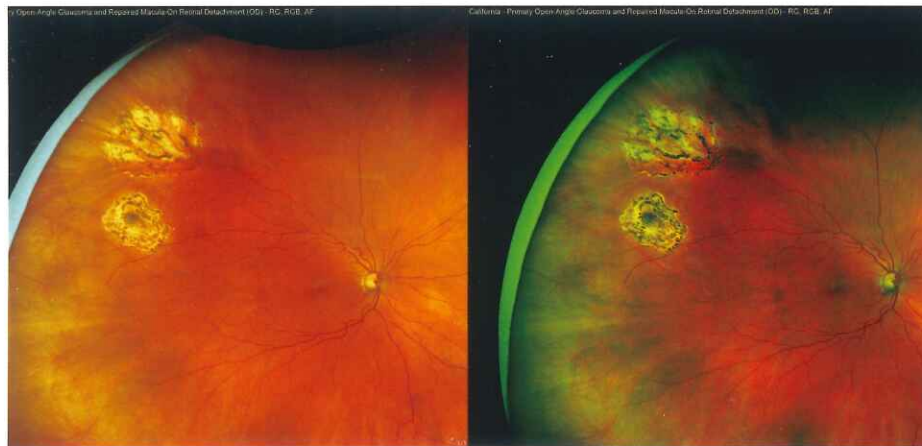
滲出型加齢黄斑変性 *optomap fa*



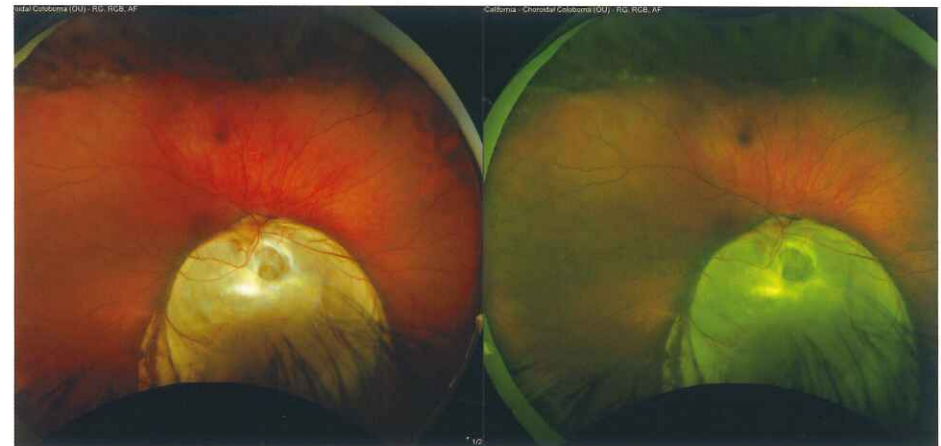
黄斑新生血管 *optomap icg*



裂孔原性網膜剝離 *optomap color rgb*



網膜剝離術後 *color rgb / color rg*



脈絡膜欠損 *color rgb / color rg*

## 主な仕様



製品名	California RGBモデル
画像タイプ	optomap <i>plus</i> (レッド、グリーン、ブルーレーザー): 合成カラーrg画像 合成カラーrgb画像 レッドチャンネル画像 グリーンチャンネル画像 optomap <i>af</i> (グリーンレーザー、ブルーレーザー):眼底自発蛍光
解像度	optomap <i>rg, rgb, af</i> : 14 μm
波長	レッドレーザー:635 nm グリーンレーザー:532 nm ブルーレーザー:488 nm
撮影時間	0.4秒未満
本体寸法	幅:550 mm 奥行き:550 mm(チンレストを含む) 高さ:608~632 mm
重量	34 kg
レーザークラス	レーザー安全クラス 1, EN 60825-1:2014/A11:2021, 21 CFR1040.10 および1040.11に適合
システム電圧	単相100 V、50/60 Hz
消費電力	最大300 VA
通信プロトコル	DICOM対応

製品名	California RGB FAモデル
画像タイプ	optomap <i>plus</i> (レッド、グリーン、ブルーレーザー): 合成カラーrg画像 合成カラーrgb画像 レッドチャンネル画像 グリーンチャンネル画像 optomap <i>af</i> (グリーンレーザー、ブルーレーザー):眼底自発蛍光 optomap <i>fa</i> (ブルーレーザー):フルオレセイン蛍光眼底造影
解像度	optomap <i>rg, rgb, af, fa</i> : 14 μm
波長	レッドレーザー:635 nm グリーンレーザー:532 nm ブルーレーザー:488 nm
撮影時間	0.4秒未満
本体寸法	幅:550 mm 奥行き:550 mm(チンレストを含む) 高さ:608~632 mm
重量	34 kg
レーザークラス	レーザー安全クラス 1, EN 60825-1:2014/A11:2021, 21 CFR1040.10 および1040.11に適合
システム電圧	単相100 V、50/60 Hz
消費電力	最大300 VA
通信プロトコル	DICOM対応

製品名	California RGB ICGモデル
画像タイプ	optomap <i>plus</i> (レッド、グリーン、ブルーレーザー): 合成カラーrg画像 合成カラーrgb画像 レッドチャンネル画像 グリーンチャンネル画像 optomap <i>af</i> (グリーンレーザー、ブルーレーザー):眼底自発蛍光 optomap <i>fa</i> (ブルーレーザー):フルオレセイン蛍光眼底造影 optomap <i>icg</i> (IRレーザー):インドシアニンググリーン蛍光眼底造影
解像度	optomap <i>rg, rgb, af, fa, icg</i> : 14 μm
波長	レッドレーザー:635 nm グリーンレーザー:532 nm ブルーレーザー:488 nm IRレーザー:802 nm
撮影時間	0.4秒未満
本体寸法	幅:550 mm 奥行き:550 mm(チンレストを含む) 高さ:608~632 mm
重量	34 kg
レーザークラス	レーザー安全クラス 1, EN 60825-1:2014/A11:2021, 21 CFR1040.10 および1040.11に適合
システム電圧	単相100 V、50/60 Hz
消費電力	最大300 VA
通信プロトコル	DICOM対応

注:仕様は予告なく変更されることがあります。

カタログ中の症例画像は Optos社製超広角走査型レーザー検眼鏡で撮影されたものです。

販売名: 超広角 SLO California  
認証番号: 305ABBZX00032000  
特定保守管理医療機器



株式会社 **ニコン ソリューションズ**  
〒140-0015 東京都品川区西大井1-6-3  
<https://www.nsl.nikon.com>



© 2024 Optos. 無断複写・複製・転載を禁じます。Optos, optos, およびoptomapは、Optos plc.の登録商標です。

Printed in Japan 2403-01T

